【書類名】　　発明届出書

【整理番号】　※学術研究・産学連携本部で記入

【あて先】　　国立大学法人富山大学長　殿

【提出日】

【届出者】

【所属】

【職位】

【氏名】

【TEL】

【E-mail】

【発明の名称】

【富山大学 発明者】

【氏名】

【氏名英文】

【所属】

【職位】

【発明への寄与率】※％もしくは分数表示

※発明者が複数の場合は【富山大学 発明者】を繰り返す。

※寄与率は個別に記載。（補償金の支払いに係わるため）

【学外発明者】

【氏名】※学外の発明者は，同一の所属機関の者は，列記する。

【所属】

【所属機関全体としての発明への寄与率】※％もしくは分数表示

　　　　　　　　　※機関全体の寄与率を記載。

※学外機関が２以上ある場合は，【学外発明者】を繰り返す。

【発表】１.発表済み　２.発表予定あり　３.発表予定なし

【番号】

【発表先】

【発表日・予定日】

　　　　　　　　　　　※概要が最初に公開される日を記載。

【発明に係わる研究費】１.受託研究費　２.共同研究費　３.補助金（科研費など）

４.寄附金 ５.その他（運営費交付金など）

【番号Ａ】

【番号Ｂ】

※番号Ａには係りのあるもの全てを、番号Ｂには一番多いものの番号を記入

※補助金の場合は，補助金名称を記載。（課題番号がある場合は課題番号も）

【本発明に係わる契約】１.有り　２.無し

【番号】

【契約先】

※受託研究の成果の場合は、委託機関（ＡＭＥＤなど）を「必ず」記載。課題管理番号がある場合は，課題番号も記載する。（出願等の報告義務がある場合が多いため）

※発明に関して，発明者個人で何らかの契約があった場合，契約書等のコピーを提出すること。

【共同出願の希望】１.有り　２.無し

【番号】

【共同出願人】

【氏名または法人名】

【担当部署】

【担当者】

【連絡先電話】

【連絡先E-mail】

【共同出願人持分】

【備考】

※出願人毎の発明者寄与率の合計と出願人の持分が一致しない場合、その理由を備考に追記すること

※持分は%もしくは割合表示。

※共同出願人が複数の場合は【共同出願人】を繰り返す

【先行技術調査】

【調査】※データベース、方法

【結果１】※発明者自身に係わるもの（出願番号・発明の名称、論文名・巻号・頁・発行年など）

【本発明との差異、本発明の優位性】

【結果２】※他人に係わるもの（出願番号・発明の名称、論文名・巻号・頁・発行年など）

【本発明との差異、本発明の優位性】

【発明の内容】

【技術分野】

※対象技術の産業分野、発明を適用できる装置、物品などをあげる

【背景技術】

※文献や特許公報の内、内容的に近いものをあげ説明する

【発明が解決しようとする課題】

※従来技術の問題点、新たなニーズについて説明する

【課題を解決するための手段】

※どのような手段・方法で解決するのか説明する

【発明の効果】

※従来技術よりも有利な点を記載。データなど用いた説明

【発明を実施するための形態】

※実際に行った実験・試験、試作の例。それらの理論的説明

＊図面があれば添付

【産業上の利用可能性】

※具体的な応用分野での発明の完成度（着想段階、展開中）を含めて記載